

長岡京文化財巡り2018
特集号
Take Free

Moshi-mosu

もっと知れば、もっと好きになる！長岡京市の歴史・文化財



ぐわい、
長岡京。

この夏、文化財巡りで
いつも違う
時間と風を
感じてみませんか。

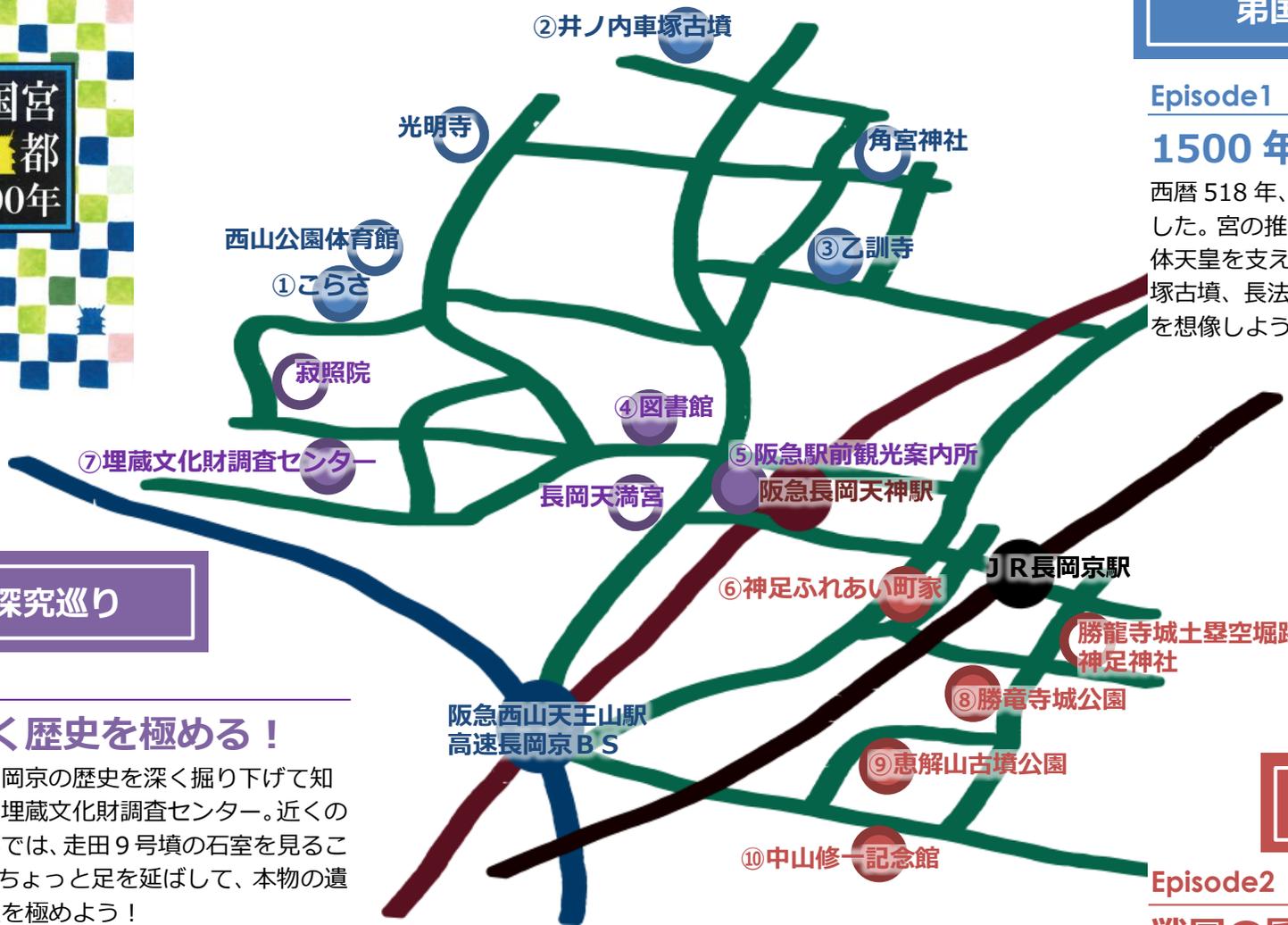


弟国宮巡り

Episode 1

1500年前の姿を眺める！

西暦 518 年、継体天皇は「弟国宮」に遷都しました。宮の推定地とされる角宮神社や乙訓寺、継体天皇を支えた豪族とかかわりが深い井ノ内車塚古墳、長法寺南原古墳を巡り、1500 年前の姿を想像しよう！



歴史探究巡り

Episode 3

さらに深く歴史を極める！

古代の遺跡と長岡京の歴史を深く掘り下げて知ることができる埋蔵文化財調査センター。近くの寂照院の本堂裏では、走田 9 号墳の石室を見ることができます。ちょっと足を延ばして、本物の遺物に出会い歴史を極めよう！

光秀藤孝巡り

Episode 2

戦国の風を感じる！

戦国大名細川藤孝の居城で明智光秀の娘玉（のちのガラシャ）が嫁いだ勝龍寺城。本能寺の変の後、山崎合戦で敗れた光秀が最後に立ち寄った城とされています。あわせて、戦いの舞台となった恵解山古墳を巡り、戦国の風を感じよう！

弟国宮遷都 1500 年記念スタンプラリー
「長岡京文化財巡り」おすすめコース

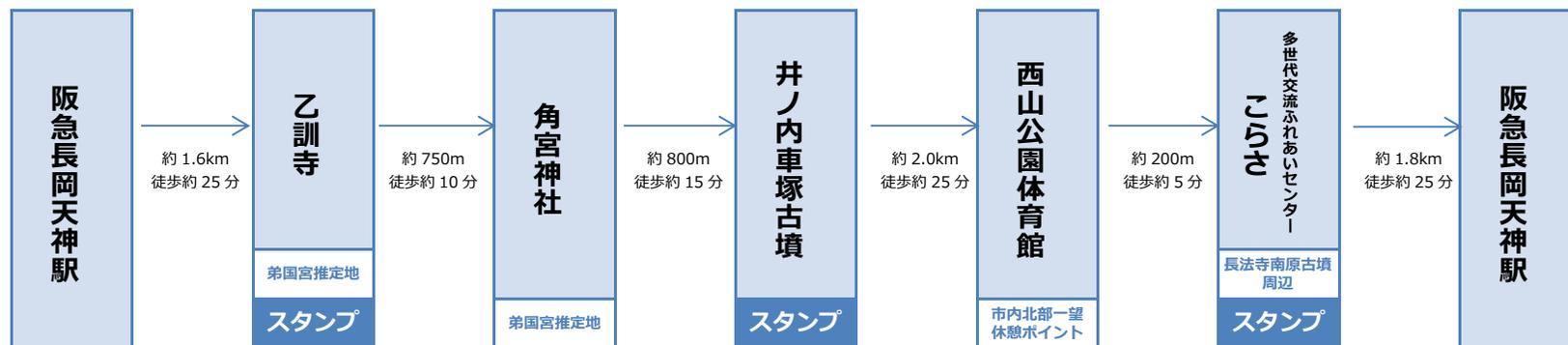


弟国宮遷都 1500 年記念スタンプラリー 「長岡京文化財巡り」

弟国宮巡り

Episode 1

1500 年前の「弟国宮」の姿を眺める！



真言宗豊山派長谷寺の末寺。乙訓地域で現存するもっとも古い寺院で、聖徳太子が開いたといわれています。延暦 4 年(785)に早良親王が幽閉され、弘仁 2 年(811)には、空海(弘法大師)が当寺の別当に任じられています。中世の戦火で焼けた寺は、江戸時代の元禄 8 年(1695)に 5 代将軍綱吉の母桂昌院の援助により再興されました。また、「ボタンの寺」としても有名で、毎年春には、約 2,000 株の花が大輪の花を咲かせます。国の重要文化財である毘沙門天像や市の天然記念物に指定されているモチノキがあります。



＊乙訓寺＊

◆今里三丁目 14-7
阪急バス「薬師堂」下車
徒歩約 5 分
開門時間：8 時～17 時
<http://www.eonet.ne.jp/~otokunidera/>

ポイント

西暦 518 年、継体天皇は長岡京市北部「弟国宮」へ遷都したと言われています。宮の推定地とされるのが、乙訓寺や角宮神社の周辺。また、継体天皇を支えた豪族とかかわりが深いと考えられているのが井ノ内車塚古墳や長法寺南原古墳。西山公園体育館から市内を一望して、1500 年前の歴史に思いをはせよう！

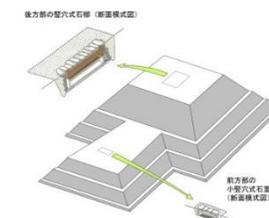
＊井ノ内車塚古墳＊



◆井ノ内南向井芝 4
文化センター通広海道交差点を西へ徒歩約 5 分
周辺には井ノ内稲荷塚古墳もあります。
※井ノ内稲荷塚古墳は、私有地のため中には入れません。

井ノ内車塚古墳は、6 世紀前半に築造された前方後円墳です。井ノ内稲荷塚古墳や京都市の芝 1 号墳など周辺にも大小さまざまな古墳があり、新たに台頭してきた政治勢力の有力者が葬られていると考えられています。

＊長法寺南原古墳＊



◆長法寺南原
多世代交流ふれあいセンター・こらさの北側付近
※長法寺南原古墳は、私有地のため中には入れません。

こらさは、9 時～21 時開館。
祝日の月曜日休館。

長法寺南原古墳は 4 世紀後半に築造された前方後方墳です。最初の発掘調査は昭和 9 年に実施され、三角縁神獸鏡などの銅鏡や鉄製の武器、農具、石臼など多彩な副葬品が出土しています。長岡京市で最も古い古墳です。

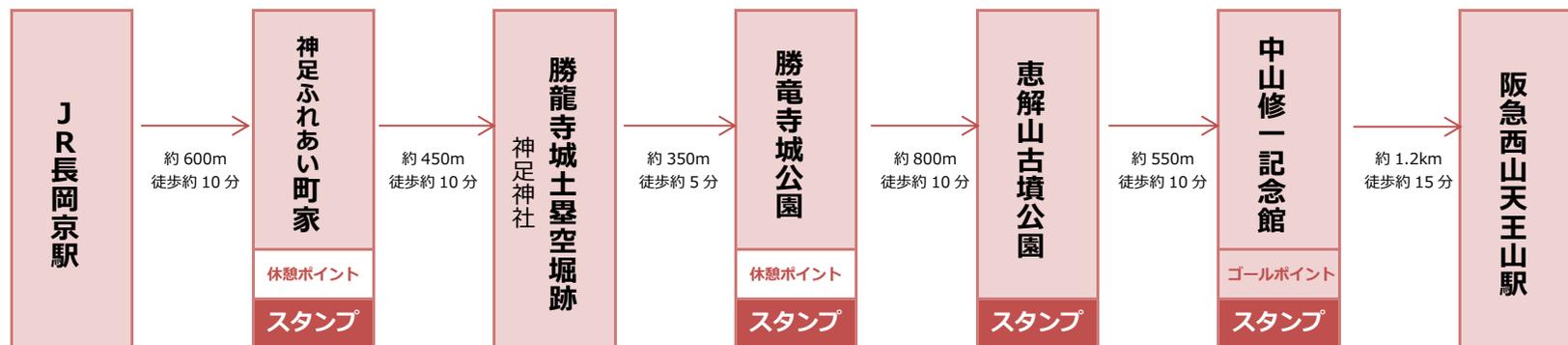


弟国宮遷都 1500 年記念スタンプラリー 「長岡京文化財巡り」

光秀藤孝巡り

Episode2

光秀・ガラシャ・藤孝の戦国の風を感じよう！



＊神足ふれあい町家＊

◆神足2丁目 13-10
JR長岡京駅西口徒歩約 10 分
9 時～18 時
<http://fureaimachiya.com/>



神足ふれあい町家は、平成 12 年 10 月に国登録有形文化財に登録された旧石田家住宅をリノベーションした施設です。西国街道沿いにある江戸時代末期の商家で、江戸時代には「紙屋清兵衛」という屋号で和紙などを商っていたようです。明治以降、町医者などにも利用されていました。現在は、観光物産や喫茶のコーナーがあります。



◆勝竜寺 13-1
開園時間：9 時～18 時

ポイント

織田信長につかえた細川藤孝の居城で、明智光秀の娘玉（のちのガラシャ）が嫁いだ勝龍寺城。本能寺の変の後、山崎合戦で敗れた光秀が最後に立ち寄った城とされています。山崎合戦の舞台となった恵解山古墳の墳丘から天王山を眺めればきっと戦国の風を感じられるはず！中山修一記念館では、長岡京発掘の父・中山修一氏の熱い思いに触れよう。

＊勝龍寺城＊

勝龍寺城は、元龜 2 年（1571）織田信長より細川藤孝（幽斎）に与えられました。信長の命をうけ、藤孝によって城の改修がおこなわれます。天正 6 年（1578）、明智光秀の娘・玉（後のガラシャ）が、藤孝の子・忠興に嫁ぎ、2 年間この城で幸福な新婚時代を過ごしました。勝竜寺城公園 2 階の管理棟には、歴史資料展示室があり、昨年見つかった「細川藤孝書状」の複製も展示しています。



＊恵解山古墳＊

恵解山古墳は、国史跡乙訓古墳群の一つで、古墳時代中期に築造された乙訓地域最大の前方後円墳です。昭和 55 年の発掘調査で、約 700 点の鉄製武器を納めた副葬品埋納施設が見つかりました。場所は長岡第八小学校の西側です。スタンプは東屋にあります。

＊中山修一記念館＊

長岡京の歴史解明に一生を捧げ、多大な業績を残した故中山修一氏の足跡と発掘調査研究の成果を一目で見られる施設として平成 14 年に開館しました。久貝 3 丁目 3-3。開館時間：10 時～16 時。火曜日休館。



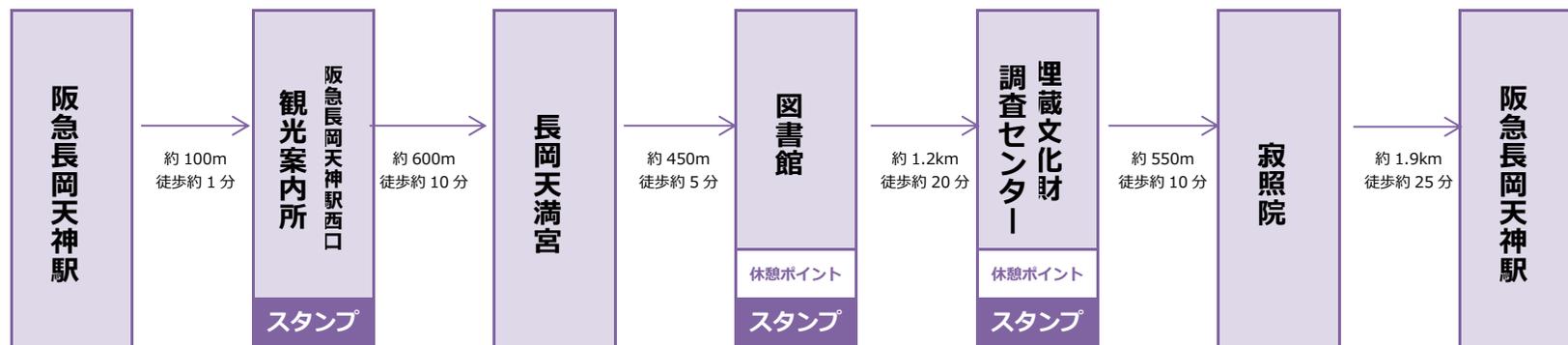


弟国宮遷都 1500 年記念スタンプラリー 「長岡京文化財巡り」

歴史探究巡り

Episode3

本物に出会いさらに深く歴史を極めよう！



「見返り天神」とも言われていて、菅原道真が大宰府へ左遷される途中、名残を惜しんだ地として道真をまつています。広大な境内の東側には八条ヶ池が広がり、中堤の参道と池にかかる水上橋による「八条ヶ池ふれあい回遊のみち」は四季を通じた景勝地となっています。参道には、推定樹齢 100 年から 150 年のキリシマツツジ（市指定天然記念物）が群生し、4 月下旬には特有の濃紅色の花が咲き誇り、多くの観光客でにぎわいます。

ポイント

長岡京市の観光スポットとして有名な長岡天満宮。すぐ北にある図書館を経て、西山へつづく坂道を登ってたどり着くのが埋蔵文化財調査センター。ここでは古代の遺跡と長岡京の歴史を深く掘り下げて知ることができます。近くの寂照院の本堂裏では、走田 9 号墳の石室を見ることができます。本物の遺物に出会い歴史をさらに極めよう！

＊埋蔵文化財調査センター＊



◆奥海印寺東条 10-1
阪急バス「明神前」下車

開館時間：
午前 8 時 30 分～午後 5 時
休館日：土・日曜と祝日
ただし、第 2・4 日曜日は開館（10 時～16 時）

長岡京市内の埋蔵文化財の調査、保存、活用及び研究を行い、これらの成果を後世に伝える施設です。市内で出土した遺物を展示しています。現在は、ミニ展示「弟国宮杯土馬レース」も開催しています。

＊寂照院＊



◆奥海印寺明神前 31
阪急バス「明神前」下車

入山時間：9 時～17 時

弘仁 10 年(819)、道雄僧都が創建した海印寺十院のひとつ。仁王門に安置される金剛力士立像は、平成 29 年 3 月に市文化財に指定されました。また、境内には、「日本孟宗竹発祥の地」の石碑が建っています。

＊長岡天満宮＊

◆天神 2 丁目 15-13
<http://nagaokatenmangu.or.jp/>

